

太陽っ子

かしこく
やさしく
たくましく

第7号

令和3年10月15日

大野小学校

文責 上原

実りの秋、後期スタート

3日間のお休みを挟んで、学校は、10月12日（火）から「後期」となりました。

記録的な残暑が続いています。朝、朝夕は随分涼しくなり、実りの秋を迎えています。学問の秋、スポーツの秋、読書の秋と、何をすることもいい季節です。

後期のスタートにあたり、子どもたちに、2つのことを頑張ろうと話しました。

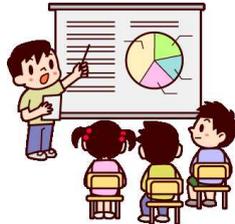
一つめは、「がんばる力」をつけることです。自分の目標を達成し、なりたい自分になるために「がんばる力」をつけましょう。「がんばる力」があれば、上手いかないことがあってもあきらめずにやり続けることができます。



二つめは、「やさしい心」を持つことです。学校は、たくさ

んの人と一緒に勉強したり、活動したりするところです。みんなが気持ちよく、笑顔で過ごせるように、まわりの人に対する「やさしい心」を持ちましょうと話しました。

「がんばる力」をつけて自分を伸ばし、「やさしい心」を持って友だちと仲良くし、「太陽っ子が輝き、笑顔いっぱいの大野小」にして欲しいと思います。



始業式の最後は、校歌黙唱。新型コロナウイルスの影響もあり、校歌を歌う機会が少なくなっていますが、自分の学校の校歌を大切にしたいという思いもあり、録音した音源を流し、心の中で歌いました。

保護者の皆様、地域の皆様、後期も引き続き、学校教育活動へのご理解とご協力、そして子どもたちの見守り、どうぞよろしくお願いいたします。

音楽の魅力を満喫

10月5日（火）に、楽奏団「ゆめのねいろ」の方々をお招きし、演奏会を行いました。

これは、音楽をとおして感受性豊かな人材を育成することを目的として、市内の小中学校等を対象に音楽家を派遣する「玉名市音楽アウトリーチ事業」によるものです。



当日は、下学年と上学年に分かれ、6人のみなさんの素晴らしい演奏を味わいました。ミッキーマウスマーチや干と干尋の神かくしメドレーなど、子どもたちも知っている曲や生演奏をBGMにした「14ひきのあさごはん」という絵本の読み聞かせもありました。楽器紹介では、フルート、クラリネットなど、それぞれの楽器の音色に聞き入っていました。また、大野小の木琴を使つての「道化師のギャロップ」では、学校にある楽器でこんな演奏ができるんだと驚いていました。

やはり本物に触れる経験は大切です。貴重な機会でした。

ダメゼッタイ

学校薬剤師の中山様に講師をお願いし、6年生を対象とした「薬物乱用防止教室」を実施しました。

専門家の立場からアルコールやたばこが身体に及ぼす影響や薬物の依存性と恐ろしさなどについて、写真や動画等を使って、分かりやすく教えていただきました。

将来、もしも薬物に出会った時、誘われたりしたときはどうするのか。しっかりと考える機会となりました。



ご協力ありがとうございました

ございました

10月9日（土）に実施したPTA美化作業には、お忙しい中にもかかわらず、早朝より多くの保護者の皆様にご協力いただきありがとうございました。運動場や児童玄関前の溝さらい、運動場の草刈りや草取り、窓拭きなどしていただき、子どもたちも気持ちよく活動できます。